



# こごもり敏人の 議員活動レポート

編集・発行：こごもり敏人と市民の会 〒197-0801 あきる野市菅生1753

**検定にトライ！****「議員力検定」に合格しました！**

&lt;1月に受検した「議員力検定3級」の合格証が届きました！&gt;

94%の正答率で突破！

議員の統治力！さらに上級を目指します！

<議員力検定とは> 北海道夕張市における「財政破綻」の問題が表面化し、地方議会や地方議員に対する市民の厳しい目が向かれるなか、大学教授らの呼びかけで、「今度は議員らの統治能力をはかろう」と昨年創設された検定試験。年2回実施され、議員に限らず、市民も受検できる。問題ジャンルは「一般教養・時事問題」「地方自治」「民主主義」「議会」「選挙」など。今月実施の「第3回」から「1級」の試験も実施。

<議員力検定の受検経過> 昨年1月に行われた「先行試験」を受験。結果は高得点順に「A+」「A」「B」「C」の4段階で評価され、見事「A+」を獲得。昨年5月初の本試験が行われましたが、私は市議会議員選挙の真っ最中であったため受験できず今回ようやく本試験を受けることができました。今後もさらに上級合格を目指します。

<今回の議員力検定の結果> 今回の私の試験結果は、50問中47問で正解をおさめ、94%の正答率で合格！ ちなみに、検定協会によると、今回の議員3級の平均正解数は、「38.6問」で、「合格率は43%！」だったそうです。

今回の試験問題から…

**試しに  
トライ！**

※ 解答は裏面に

<問> 地方議会と国会のしきみの違いの説明で間違っているものを、一つ選択してください。

1. 国会議員はリコールされないが、地方議員はリコールされる。
2. 国民は国会に法案を提出できないが、住民は一定の手続きを経て、自治体に条例案を提出することができる。
3. 地方議会では秘密会ができるが、国会ではできない。
4. 国会議員には不逮捕特権があるが、地方議員にはない。



検定協会から届いた証書



## &lt;予算委員会で指摘・提案した質問例&gt;

- ① 有料ごみ袋の経費削減に向けて
- ② 男女共同参画推進にPDCAサイクルを
- ③ 廃車する消防車両の有効活用について
- ④ 観光ポスターや看板の工夫について

※ PDCA … plan (計画) / do (実行) / check (評価) / act (改善)



市の有料ごみ袋。梱包している袋の裏は全面透明です。

<質問の主旨> ①では、22年度予算で「有料ごみ袋製造及び配送等委託料」として約4400万円が計上されている点に関して、「この経費を抑えるアイデアとして、梱包している透明な袋にリサイクル業者などの広告を入れてはどうか」と提案。②では、市が毎年行っている「市民満足度・意識度調査」において、その取り組みなどに関する市民の認知度が非常に低い値となっているにもかわらず、例年通りの予算計上を行っている点を疑問視。PDCAサイクルの視点を持って予算組みをすべきと指摘。③では、買い替えの消防団車両について、ただ廃車するのでは経費もかかり、必要とする団体などへの売却等も含め有効な2次活用の道があると指摘。④では、観光シーズンを前に駅などに掲示される観光ポスターについて、より都市住民を呼び込む観点から、現在のように近隣だけでなく、「ホリデー快速」の始発駅など都市部への掲示を積極的に展開すべきと指摘。また市内の観光看板に関しては、「駅前からの誘導看板」ではなく「圏央道の出口からの車の誘導看板」にも力点を置くべきで、市内のお店に寄ってもらえる看板づくりも大事」と指摘しました。

<市側の答弁> ①透明度を確保しながら「どこに入れられるか」など研究し、前向きに検討ていきたい。②意識度調査の事業の中ではずいぶん低い値が出ており、その辺りも含め今後の事業展開を進めていきたい。実行委員会で今後話し合い、同じ形ではなくもう一步進めた形で何とかしていきたい。③現在、旧車両については再利用できる付属品を除き、スクラップにして廃車としているとの答弁で、予算委員会の時は「ほかに譲るということは、今まで検討したことがない」との答弁でしたが、その後、担当課において2次活用の方法についての研究がスタートしました。④ポスターについては範囲を拡大して誘客に努める。道路看板については車での来客が益々増えており、そういう中で景観的な問題も含め検討していきたい。

表面の「試しにトライ！」の解答…3